

古典B（漢文） 授業指導計画

授業者

1. 日 時 令和5年2月10日（水） 第5時限
2. 実施場所 21HR教室（南館4階）
3. H R 21HR
4. 生徒観 活発な生徒が多く、ペアワークやグループワークに前向きに取り組む。わからないことを素直に言える雰囲気があり、互いに教え合う様子が見られるクラスである。古典学習では古文に比べて漢文に取り組む時間が少なく、漢文に対して苦手意識を持つ者も多い。
5. 単 元 諸子百家を学ぶ
6. 本時の目標 ①相手に伝えるために自分の持つ情報を整理し、効果的に提示する。
②他者との協働により、課題を解決するコミュニケーション能力を育成する。

7. 本時の展開

時間	指導事項	留意点
導入 5分	本時の目標と活動について説明を聞く。	教科書「思想」についての学習に取り組むことを説明し、「諸子百家」についての解説を行う。
展開 35分	グループ（1）になり、自分が担当する語句を調べる。調べた事柄をもとに解説できるよう提示の仕方を考える。 グループ（2）に別れ、自分が調べた語句を解説する。 グループ（1）に戻り、グループ（2）で聞いた内容を確認する。	資料集やタブレットを使って調べたり、効果的なまとめ方を工夫させたりする。 解説時にメモを取るよう指示する。 自分が聞いていなかった内容をメモしたり、わからなかった箇所を確認するよう指示する。
まとめ 10分	グループ（2）での説明をもとに、諸子百家についてまとめる。	説明文に入れる必須語句を指示する。